

第2学年 2学期期末考査 数学 NO.1

2016年度 11月21日

1 (1)～(3)は計算しなさい。また(4)～(9)は()をうめなさい。

(1) $(-4) \times 5 - 3 \times (-4)$ を計算しなさい。

(2) $4(3a+2b) - (5a-b)$ を計算しなさい。

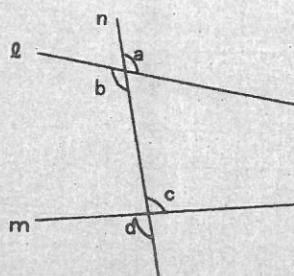
(3) $3x - \frac{7x-2}{4}$ を計算しなさい。

(4) 三角形の3つの内角の和は(ア)°である。

・2つの内角の大きさが 40° と 97° の三角形の名前は(イ)三角形といふ。

・直角三角形で、直角でない2つの内角の和は(ウ)°である。

・右の図のように2直線l, mに直線nが交わっているとき、 $\angle a$ と $\angle b$ のような位置にある2つの角を(エ)、 $\angle b$ と $\angle c$ のような位置にある2つの角を(オ)、 $\angle b$ と $\angle d$ のような位置にある2つの角を(カ)といふ。



・五角形の内角の和は(キ)°である。

・内角の和が 1620° になる多角形は(ク)角形である。

2 一次関数 $y = 2x + 3$ について、次の問いに答えなさい。

(1) $x = 6$ のときのyの値を求めなさい。

(2) xの値が1ずつ増加すると、yの値はいくつずつ増加しますか。

(3) xの増加量が5のとき、yの増加量を求めなさい。

(4) xの値が2から4まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

3 次の問いに答えなさい。

(1) 傾きが -2 で、点 $(0, 6)$ を通る直線の式を求めなさい。

(2) 2点 $(-3, 4)$ 、 $(3, 10)$ を通る直線の式を求めなさい。

(3) 二元一次方程式 $2x - 3y = 12$ のグラフとx軸との交点の座標を求めなさい。

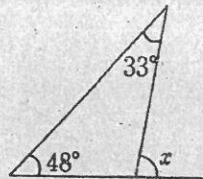
(4) yがxの一次関数で、x, yが下の表のように対応するとき、その一次関数の式を求めなさい。

x	…	-3	…	2	…
y	…	4	…	-1	…

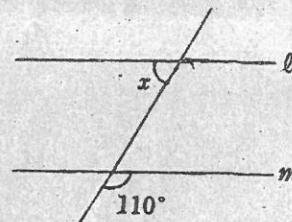
(5) グラフが関数 $y = 4x - 3$ のグラフと平行で、 $y = x + 5$ のグラフとy軸上で交わる一次関数の式を求めなさい。

4 下の図で $\angle x$ 、 $\angle y$ の大きさを求めなさい。
ただし、 $l \parallel m$ とする。

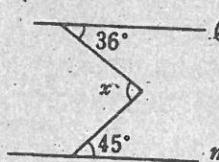
(1)



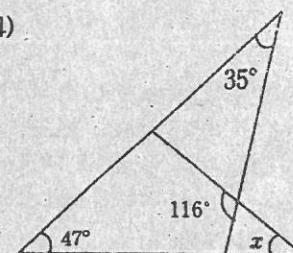
(2)



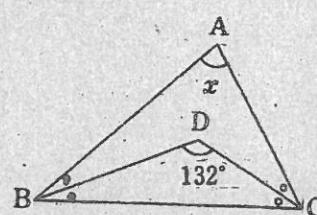
(3)



(4)



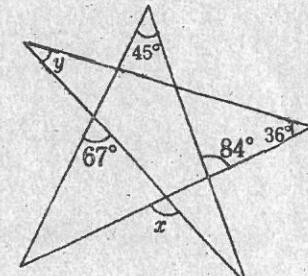
(5)



同じ印のついた角の大きさは等しいものとする

5 次の各問いに答えなさい。

(1) 一次関数 $y = -5x + 8$ で x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、 y の変域を求めなさい。



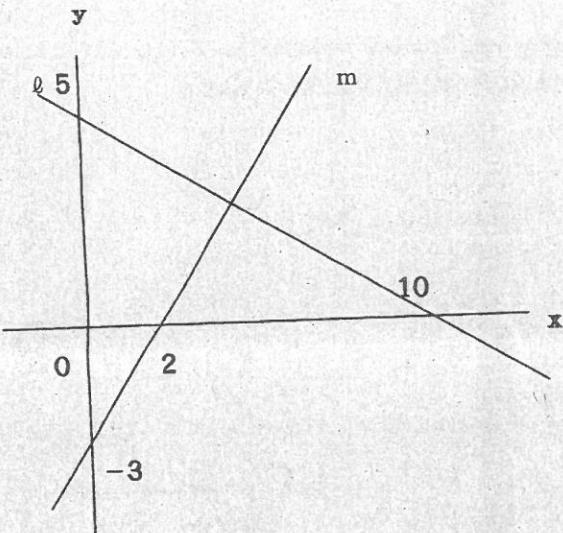
NO.2

- (2) 一次関数 $y = ax + b$ で、 x の変域が $-2 \leq x \leq 3$ のとき、
 y の変域は $-2 \leq y \leq 8$ である。
 このとき、 a 、 b の値を求めなさい。
 ただし、 $a < 0$ とする。

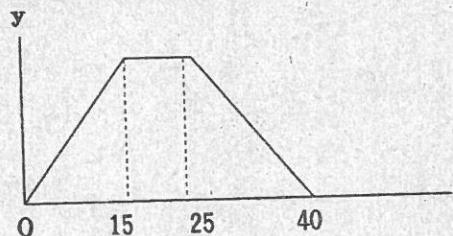
- 6 音の速さは、気温が 15°C のとき、秒速 340m で、 1°C 高くなるにつれて秒速 0.6m の割合で速くなる。次の問いに答えなさい。

- (1) 気温が $x^{\circ}\text{C}$ のときの音の速さを秒速 $y\text{ m}$ として、 y を x の式で表しなさい。
 (2) 気温が 25°C のときの音の速さを求めなさい。

- 7 下の図の直線 l 、 m と x 軸で囲まれた三角形の面積を求めなさい。



- 8 A 君は、午後3時に家を出発し、毎分 60m の速さで店まで歩いて行った。店に10分聞いたあと、同じ速さで同じ道を家まで歩いて帰った。下のグラフは、A 君が家を出発してから x 分後の家からの距離 $y\text{m}$ として、 x と y の関係を表したものである。これについて、次の問いに答えなさい。

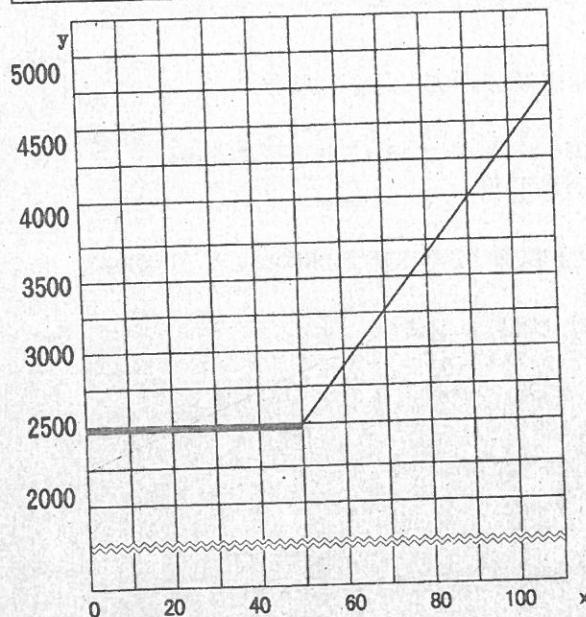


- (1) $25 \leq x \leq 40$ における直線の式を求めなさい。

- (2) 午後3時18分に兄が家を出発し、A 君と同じ道を通って店まで歩いて行ったものとする。兄の歩く速さを毎分 72m として、2人が出会う時刻を求めなさい。

- 9 携帯電話の毎月の使用料金を A 社と B 社で比べた。
 2社とも基本料金と通話料金の合計が使用料金となっている。

- 2社の料金システムは、
 A 社は基本料金 2500円 、2分あたりの通話料金は 75円 、
 ただし、初めの 50分間 の通話料は無料となる。
 また、グラフは下のようになる。
 B 社は基本料金 2000円 、1分あたりの通話料金は 25円 。



通話時間を x 分とし、使用料金を y 円とするとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 携帯電話の1ヶ月の通話時間が 70 分の時、A 社と B 社のどちらの使用料金が安いか答えなさい。

- (2) A 社において、 x の変域が $x \geq 50$ のとき、 y を x の式で表しなさい。

- (3) 使用料金が A 社の方が安くなるのは、通話時間が何分以上何分以下の時ですか。